

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純増加額132億円、社債の発行及び長期借入れによる収入340億円等の収入、社債の償還及び長期借入金の返済265億円、配当金の支払い146億円等の支出により、財務活動によるキャッシュ・フローは64億円のプラス（前年同期は190億円のマイナス）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く内外の環境は先行き不透明な状況が続くものと思われませんが、2016年7月28日に公表した業績予想に変更はありません。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、2016年7月28日公表時前提から第4四半期連結会計期間以降、USドルを5円円安に見直し[USドル:110円、ユーロ:115円]とします。

本業績予想は、本資料の発表日現在における将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想であり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は当社を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動など様々な重要な要素により、これら業績予想とは大きく異なる可能性があります。

※ 定性的情報における記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。